



マルゴとパオロ



テストのことだけど、
ぼくに計画があるんだ。
マルゴはハイターの答えを写す。
それから、ぼくはマルゴの答えを写す。
ジュリアはぼくのを写す。



それって
カンニングじゃない!

だから? コスタ先生は
教え方が悪いんだよ。

わたしは
やらないわ。

でも、君の席はハイターの
となりだよ! ハイターは
クラスでいちばん頭がいいんだ。
君が助けてくれないと、
ぼくたちみんな不合格だ!

わたしは
とにかく勉強して、
全力をつくすわ。



数日後……

ああ、ひどい。
もう少しで
不合格だった!
あんなに勉強
したんだけど。

でも、自分が正しいことを
したって知っているから。
自分の力でこの成績を取ったんだし、
イエス様はきっとわたしをほごりに
思ってくださいているわ。

